

## 講演募集

### 「第24回学生会員卒業研究発表講演会」

#### － 今後の精密工学を担う萌芽的研究 －

第24回「学生会員卒業研究発表講演会」を下記のとおり開催します。学生会員卒業研究発表講演会の趣旨は若手会員の学会への参加意識を高めると同時に、学生に経験を積ませ育成することにあります。なお本会の趣旨により、発表する卒業研究の内容は、精密工学に関係したものとし、発表する学生は学部および工業高専の最終年次に所属し、精密工学会の学生会員（学生会員web級含む）であることを条件とします。また、卒業研究発表論文集に掲載された論文は工作機械技術振興財団の工作機械技術振興賞（奨励賞）の審査対象となる可能性があり、毎年1～2名が受賞しています。大会の正式行事として実施いたしますので、学生会員（学生会員web級含む）の皆さまの参加を期待しております。

1. 開催日 平成29年3月13日（月）

2. 会場 慶應義塾大学 矢上キャンパス（神奈川県横浜市港北区日吉3-14-1）（春季大会と同会場）

3. 発表申込期間 平成28年12月5日（月）9時～平成29年1月5日（木）17時（厳守）

4. 原稿締切 **平成29年2月3日（金）17時（必着）**

5. 講演論文集公開予定 平成29年3月6日（「学生会員卒業研究発表講演会講演論文集」学会WEBページ公開日）

※ 学生会員卒業研究発表講演会講演論文集は、第22回発表会（平成27年3月17日開催）より学会WEBページにて公開しております。

#### 6. 発表申込みについて

1) 発表申込みは締切期日までに[発表申込受付ページ](#)から行ってください。申込締切後、直ちにプログラム編成を行いますので、遅れたものは受付できません。

問合せ先：公益社団法人 精密工学会 大会係 E-mail: [jspe\\_taikai@jspe.or.jp](mailto:jspe_taikai@jspe.or.jp)

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和ビル2階 電話：03-5226-5191

2) 登壇者は学生会員（学生会員web級含む）に限ります。学会へ未入会の場合は発表申込みと同時にまたはそれ以前に入会手続きをしてください。なお、登壇者を筆頭に申し込んでいただきますが、発表原稿での著者の順番は、これに従う必要はありません。また、指導者と連名での申込みを原則とします。

3) 発表申込数が定員を上回った場合は、指導教員と相談の上で春季大会学術講演会での講演をお願いする可能性があります。

4) 発表申込金 ¥3,000（税込）

5) 原稿は[学生会員卒業研究発表講演会 PDF 原稿の書き方・見本](#)を参照のうえ作成し、期日までに[PDF 原稿送信ページ](#)から提出してください。

6) 発表申込期間を過ぎても発表の取消しは参加者に多大な迷惑をかけ、実行委員会ならびに担当委員会が準備をすすめるうえでも支障をきたしますので、発表取消は行わないよう注意願います。

7) 卒業研究発表講演会講演論文および口頭発表に用いる言語は日本語または英語とします。

8) 学生会員卒業研究発表講演会講演論文集に掲載された論文の著作権および要旨集に掲載される概要の著作権は公益社団法人精密工学会に帰属します。本会の著作権は複製権、翻案権、翻訳権を含みます。

#### 7. 発表申込の入力要領

1) 同一題目の第1報～第n報には必ず副題を入れてください。

2) 要旨はプログラム編成の際参考とするものです。また要旨集に掲載します。内容（要点）を簡潔に記入してください。

3) 今発表会におけるプログラム分類・コード・キーワードの入力については[別紙一覧表](#)から発表内容にふさわしいキーワードを選択し、その分類・コードを所定欄に入力してください。

## 8. 発表形式

本発表会の発表形式は、一般講演に準ずるものとします。（講演時間は 15 分で発表時間 12 分，討論時間 3 分です。）

## 9. 講演発表に関するお願い

- 1) 発表で使用可能な機器は液晶プロジェクタに限ります。なおパソコンは学会では準備いたしませんので、各自でご持参ください。パソコンは発表前に液晶プロジェクタに接続し、正常に出力されることを確認してください。接続時間も発表時間に含まれますので、十分な投影テストをお勧めします。プレゼンテーションソフトおよび液晶プロジェクタの特長を生かしたわかりやすい発表をするように心がけてください。
- 2) 発表当日に配布用として講演論文 2 ページを A4 用紙に両面印刷したものを、各自 20 部用意してください。

## 10. 評価について

評価は、各セッションの座長および複数の審査員が、講演論文・発表・質疑応答に対して採点を行う方式で行います。また本発表会では特に、その趣旨に基づき、「登壇者本人の研究への貢献度」を重要視します。そのため、研究内容・成果のうち、登壇者本人が寄与した範囲はどの部分か明確になるように発表してください。

## 11. 表彰について

優秀な登壇者に対しては大会実行委員長名で「卒業研究発表講演会優秀講演賞」を贈ります。

**締切期日は厳守してください**

**発表申込期間を過ぎての題目、登壇者の変更は原則として認めません**